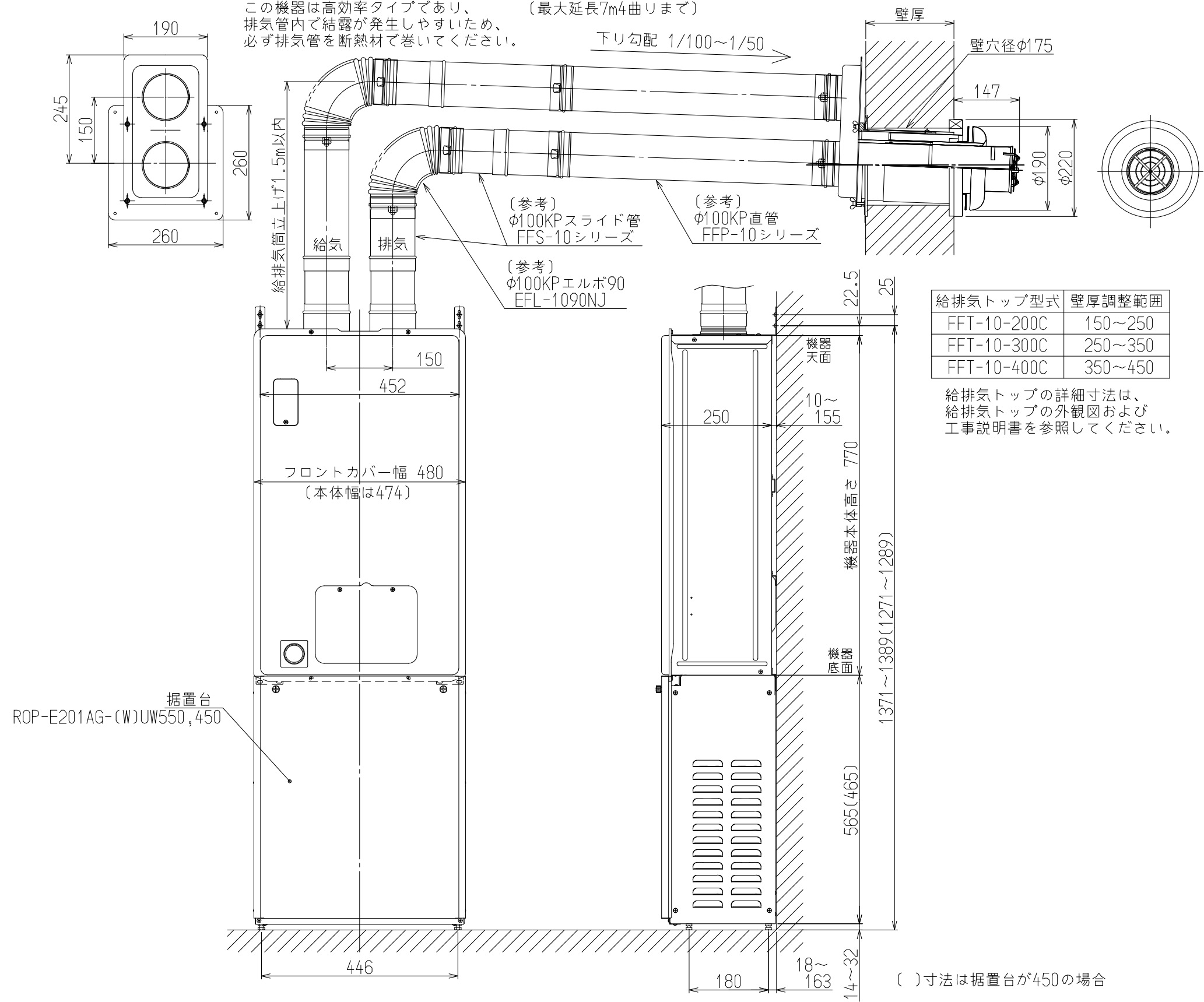


給排気筒延長

(最大延長7m4曲りまで)

注)
この機器は高効率タイプであり、
排気管内で結露が発生しやすいため、
必ず排気管を断熱材で巻いてください。



()寸法は据置台が450の場合

(注1) ドレン管(接続R1/2)の工事について
この機器は潜熱回収型高効率製品のため、燃焼時にドレン水が
排出されます。ドレン管(現地調達)は必ず排水口まで導いて、
先端は必ず排気開放されるようにしてください。
下水道法に基づき施工してください。

(注2) 機器に異常があった場合、過圧逃し弁(給湯接続口の水抜栓)
から水蒸気が出ることがあります。
過圧逃し弁には必ず付属の排水チューブを接続し、チューブ
の先端から水蒸気が出て影響のない場所に導いてください。

名称	屋内標準設置図(給排気筒延長/右仕様)			
型式	RHBH-RM246AFF2-1			
作成	2020.09	尺度	1:10	サイズ A3
リンナイ株式会社				